

2005 年 1 月 5 日

ボーイング 787 型機向け『ラック & パネル(高電圧電源装置)』を受注

ナブテスコ株式会社(本社：東京 港区、社長：松本和幸)は、米国航空機器大手 Hamilton Sundstrand 社より、2008 年就航予定の次世代旅客機、ボーイング 787 型機向け高圧電源装置(通称「ラック & パネル」)を受注いたしました。売上規模は納入を開始する 2007 年以降、20 年間で約 200~300 億円の見込みです。

ナブテスコの航空機器事業は、飛行制御システムの世界有数のサプライヤーとして実績を築いてまいりましたが、新たに電気系統分野へ事業展開することになります。

従来、油圧や空圧、または機械的に駆動していたものを、電動化することにより機体の軽量化、効率化を図り、さらには信頼性をも高めるためにボーイング社が推進している「more electric」の設計思想による 787 型機は、現行の同社主力中型旅客機である 777 に比べ約 4 倍の電力を必要とし、高出力の電源システムが不可欠となりますが、その小型・軽量化が課題でした。

Hamilton Sundstrand 社との共同開発による本製品は、従来の電源システムでは別々に配置されていたメインエンジン起動用電動発電機や補助動力装置(APU)起動用電動発電機等のモーターコントローラと交流直流変換装置(ATRU)をコンパクトに集約して収納、電力の分配と装置の冷却を行うものです。また、まとめて収納することで、配線量を削減し、機体の軽量化およびメンテナンス性の向上に寄与します。

製品の概要は以下の通りです。

【名 称】 787 High Voltage DC Rack & Panel

【特 徴】

- ・ ATRU (2 個)、大型モーターコントローラ(4 個)、小型モーターコントローラ(2 個)をまとめて収納。
- ・ 収納する ATRU により交流 230V を直流±270V に変換、モーターコントローラに配電。
- ・ 液冷方式により、各 ATRU、モーターコントローラを冷却。
- ・ 収納機器を配線フリーで接続。

【仕 様】

- ・ 寸法：120×165×47(cm)
- ・ 重量：140kg (ATRU、モーターコントローラ収納時約 600kg)
- ・ 配電電力：最大 300kVA/台

【備考】

- ・ 1 機体あたり 2 台の Rack & Panel が搭載される。

■ Hamilton Sundstrand 社の概要

【社 長】 Dave Hess

【所 在】 Windsor Locks, Connecticut (米国)

【収 入】 US \$ 3.9Billion

【従業員】 16,092 名 (2004 年末現在)

【事業内容】

航空機用電源システム、発電システム、空調システム、飛行システム等のシステム設計並びに製品の開發生産を行う世界有数の航空機用機器メーカー

以上